

表紙に見る『エフ』250号の変遷



No.1/8月号

1969
昭和44年

『Fニュース』の表紙は自然をテーマにした写真を主流に清新なイメージを訴求。基本構成は8ページで一部2色刷りのモノクロ印刷だったが、創刊号に限って表紙はカラー印刷。

No.36/9月号



1975
昭和50年

表紙にFグループのスポーツ・文化行事の写真が登場。これらの活動を通じたグループ内の親睦が深まることを願いました。また、翌年の5月号(40号)からオールカラー化が実現。



No.40/1976年5月号

1977
昭和52年



No.44/1月号

44号から誌面を一新して人物モデルが表紙に、45号からは会員会社の女性が表紙モデルとして登場。好評を博して13年以上続きました。1978年1月号で創刊50号に。

No.45/1977年3月号



No.50/1978年1月号



No.100/3月号



1988
昭和63年

1988年3月号「100号記念特集号」は過去最高の44ページで発行。会員会社全57社の紹介をはじめ、クイズの特賞に「カップルでハワイ旅行ご招待」など豪華なプレゼントも。

No.133/8月号



1994
平成6年

芙蓉懇談会結成30周年を機に「30周年記念特集号」として、会員会社紹介に25ページを充てるなど全68ページで発行。ボリューム感あふれる記念号に。

1999
平成11年



No.153/春号

「より新鮮で有益な情報満載のエフ」をテーマに、誌面を改編。表紙はFフォトコンテストなどに出品された読者の力作で飾るなど、読者参加型の誌面に。

2004
平成16年



No.173/春号

芙蓉懇談会結成40周年を機に刷新。題号書体を変更、表紙写真は「世界遺産シリーズ」に。初回は「ヴェネツィア」(1987年世界文化遺産登録)。編集内容も会員会社の情報をジャンル別に掲載、記事中に読者向けプレゼント・優待「エフ特典」を付けるなど魅力的な誌面に。「200号記念特集号」は「モンサンミッシェルとその灣」(1979年世界文化遺産登録)、216号「芙蓉懇談会結成50周年記念号」は「富士山」(2013年世界文化遺産登録)が表紙に。



No.216/2014年冬号



No.200/2010年冬号

1990
平成2年



No.114/11月号

題号を『エフ』に変更。誌面の刷新にともない、表紙にイラスト画を採用。編集内容も時代を反映したテーマを取り上げ企画や著名人のエッセイ、読者参加企画など多彩に。

1997
平成9年



No.145/春号



No.150/1998年夏号

発行がこれまでの年5回(3・5・7・9・11月)から年4回(春・夏・秋・冬)の季刊発行に。表紙も季節感を盛り込んだイラストに衣替え。150号は1998年夏号、表紙は企画ページ「祭りは夏の風物詩」にちなんだ御神輿のイラスト。

2022
令和4年

No.245/春号



誌面を18年ぶりにリニューアル。表紙は「日本の伝統工芸シリーズ」をスタート。初回は「江戸木目込人形」。また、各コンテンツについても「読みやすさ」「親しみやすさ」をより重視したデザインに一新。前年秋号(243号)から同時発刊がはじまった「デジタルブック」との連動も本格化。今号「250号記念特集号」の表紙は「京扇子」。



No.250/2023年夏号